

精神保健福祉士国家試験受験資格（社会学部総合社会学科）

総合社会学科では、精神保健福祉士の国家試験を受験する資格を取得することができます。

※（注意）4年間で「社会保健福祉士国家試験受験資格」と「精神保健福祉士国家試験受験資格」の両方を取得することはできません。

1) 精神保健福祉士の職務

精神保健福祉士は、精神保健福祉士の名称を用いて、精神障害者の保健および福祉に関する専門的知識および知識をもって、精神科病院その他の医療施設において精神障害の医療を受け、または精神障害者の社会復帰の促進を図るための施設を利用する者の地域相談支援の利用に関する相談に応じ、助言、指導、日常生活への適応のために必要な訓練その他の援助を行うことを職務とします。

2) 精神保健福祉士資格の取得

精神保健福祉士になるためには、以下が必要となります。

- (1)総合社会学科において、厚生労働省令に定める精神障害者の保健及び福祉に関する科目（以下「精神保健福祉士指定科目」）の単位を修めて卒業すること【国家試験受験資格】
- (2)精神保健福祉士国家試験に合格し、指定登録機関において精神保健福祉士登録簿に登録を受けること

3) 指定科目

総合社会学科開講科目は、【表3】のとおり精神保健福祉士指定科目に対応します。

なお、総合社会学科では、精神保健福祉実習に先修制を設けているので、計画的な履修を進めてください。

【表3】精神保健福祉士指定科目と総合社会学科開講科目の対照表

指定科目等の名称	総合社会学科開講科目の名称	セ メ	単 位 数	履 修 条 件
医学概論	医学概論	4	2	必修
心理学と心理的支援	心理学と心理的支援	4	2	
社会学と社会システム	社会学概論	2	2	
社会福祉の原理と政策	社会福祉原論	3	4	
地域福祉と包括的支援体制	地域福祉論	4	4	
社会保障	社会保障論	3	4	
障害者福祉	障害者福祉論	3	2	

権利擁護を支える法制度	権利擁護を支える法制度	5	2
刑事司法と福祉	刑事司法と福祉	3	2
社会福祉調査の基礎	社会福祉調査の基礎	4	2
精神医学と精神医療	精神医学と精神医療	3	4
現代の精神保健の課題と支援	現代の精神保健の課題と支援Ⅰ	3	2
	現代の精神保健の課題と支援Ⅱ	4	2
ソーシャルワークの基盤と専門職	ソーシャルワークの基盤と専門職	3	2
精神保健福祉の原理	精神保健福祉の原理	4	4
ソーシャルワークの理論と方法	ソーシャルワークの理論と方法	4	4
ソーシャルワークの理論と方法(専門)	精神保健福祉援助技術論	5	4
精神障害リハビリテーション論	精神障害リハビリテーション論	5	4
精神保健福祉制度論	精神保健福祉制度論	4	2
ソーシャルワーク演習	ソーシャルワーク演習Ⅰ	4	2
ソーシャルワーク演習(専門)	精神保健福祉援助演習Ⅰ	5	2
	精神保健福祉援助演習Ⅱ	6	4
ソーシャルワーク実習指導	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	5	4
	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	6	2
ソーシャルワーク実習	精神保健福祉援助実習	6	6

【表4】精神保健福祉士国家試験受験資格に関する実習演習科目の時間数と履修方法

本表は、学則別表16にもとづき、精神保健福祉士国家試験受験資格に関する実習演習科目の時間数と履修方法について定める。

授業科目名	時間数	履修方法
ソーシャルワーク演習Ⅰ	30	演習
精神保健福祉援助演習Ⅰ	30	演習
精神保健福祉援助演習Ⅱ	60	演習
精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	60	演習
精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	30	演習
精神保健福祉援助実習	210	実習